

卒業生状況調査

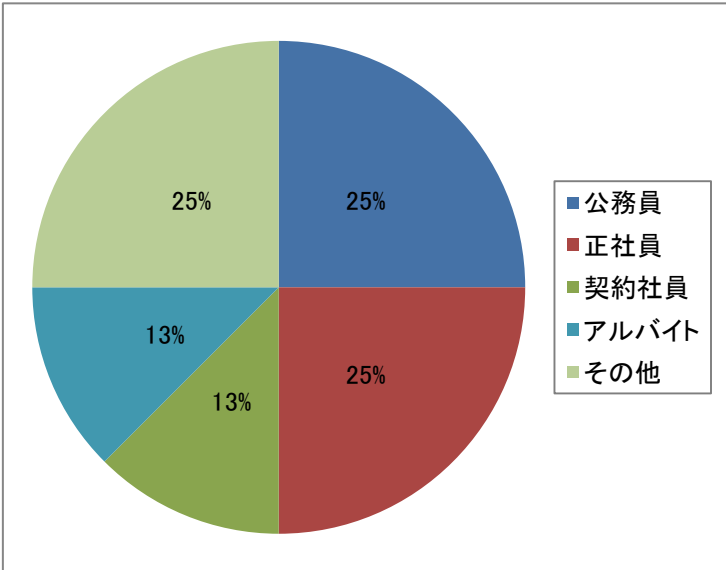
広島 Law&Business 専門学校では、卒業生の現在の様子を聞かせていただくため、卒業生アンケートを実施しました。このアンケートをもとに本校の教育の推進、在校生の就職支援ならびにサポート体制の充実をめざしていきたいと考えています。

また、皆さまのますますのご活躍を祈念するとともに、今後も皆さまの現況などをお聞かせください。

年度末の忙しい時期にもかかわらずご回答いただいた卒業生の皆さま、ご協力ありがとうございました。

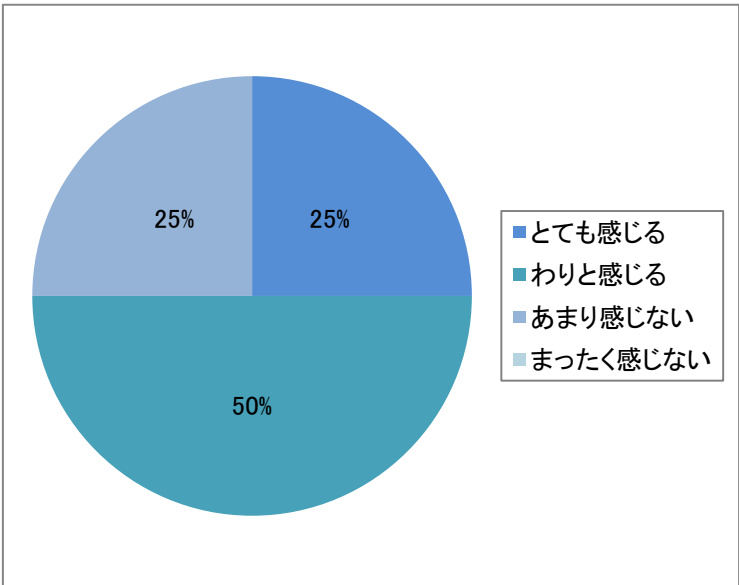
対 象	平成 26 年度（平成 27 年 3 月）～平成 28 年度（平成 29 年 3 月）卒業生
実施期間	平成 30 年 2 月 13 日～平成 30 年 3 月 10 日
方 法	アンケート用紙郵送・郵送回収
回 収 率	25.8%
実施機関	広島 Law&Business 専門学校 キャリアサポート部
* アンケート結果の一部を掲載しています	

1. 就業状況



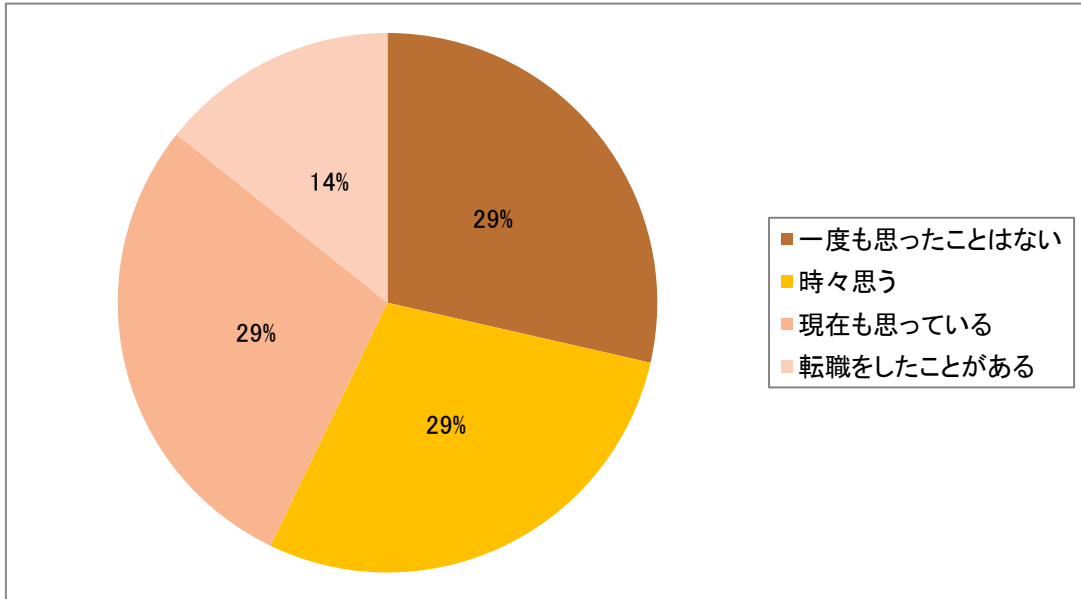
	回答
公務員	25%
正社員	25%
契約社員	13%
派遣社員	0%
アルバイト	13%
自営	0%
休職中	0%
学生	0%
その他	25%

2. 仕事のやりがいを感じますか



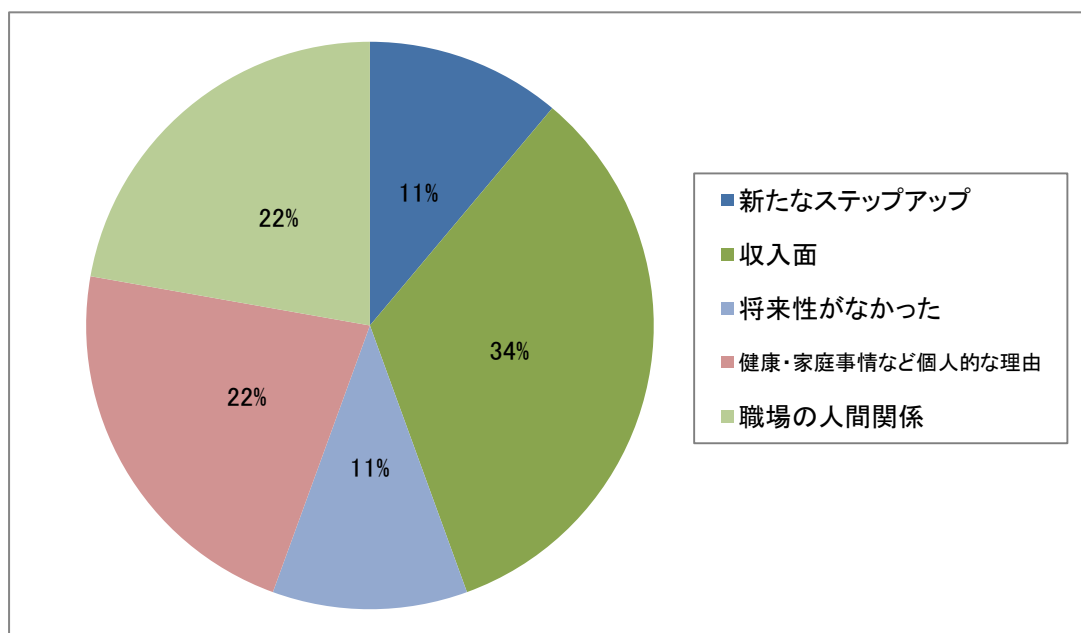
	回答
とても感じる	25%
わりと感じる	50%
あまり感じない	25%
まったく感じない	0%

3. 転職をしたいと思った（転職をした） ことはありますか



	回答
一度も思ったことはない	29%
時々思う	29%
よく思う	0%
現在も思っている	29%
転職をしたことがある	14%

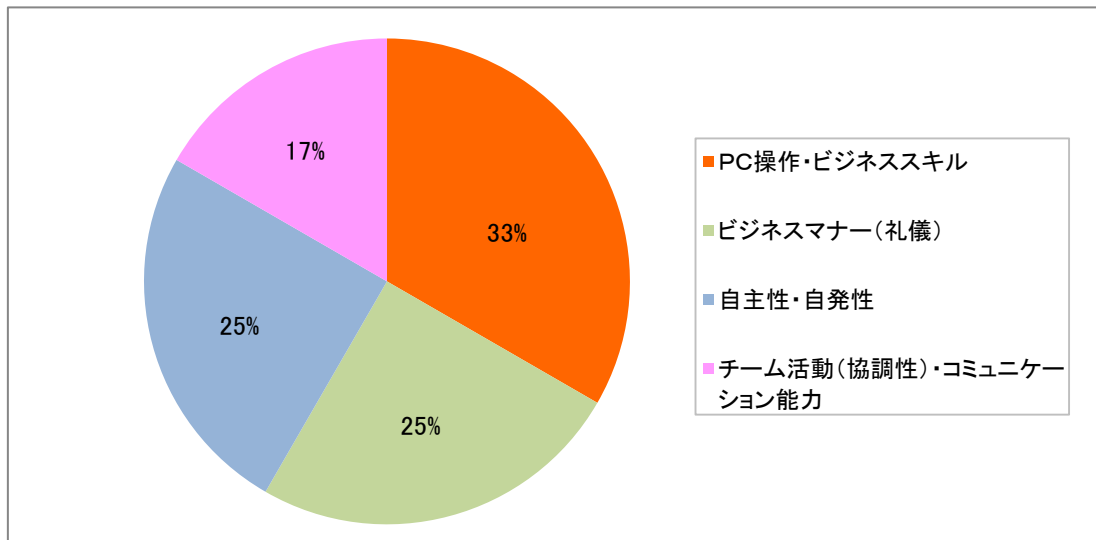
4. 転職をしたいと思った（転職した）理由（複数回答）



4. 転職したいと思った（転職した）理由（複数回答）

	回答
新たなステップアップ	11%
キャリアを買われた	0%
収入面	33%
労働時間が長い	0%
仕事合わない	0%
就業地域に問題	0%
将来性がなかった	11%
健康・家庭事情など個人的な理由	22%
職場の人間関係	22%
会社都合（倒産・人員整理等）	0%
その他	0%

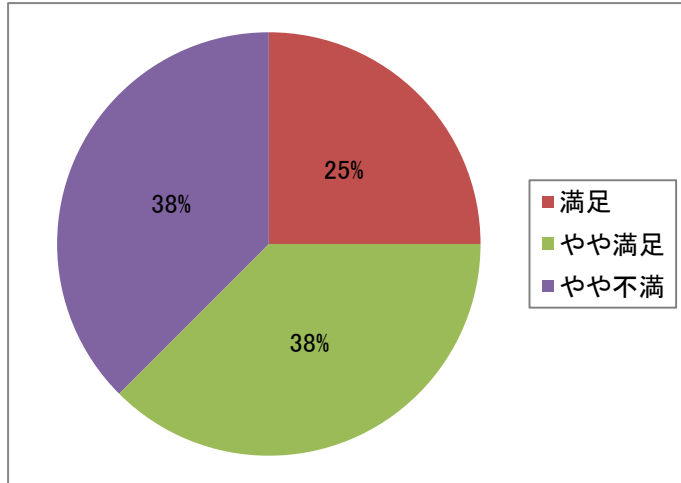
5. 本校で学んだことで仕事に役立っているもの（複数回答）



	回答
PC操作・ビジネススキル	33%
ビジネスマナー（礼儀）	25%
自主性・自発性	25%
チーム活動（協調性）・コミュニケーション能力	17%
その他	0%

その他：実習（ラテアート・製菓など）、法務知識

6. 生活満足度

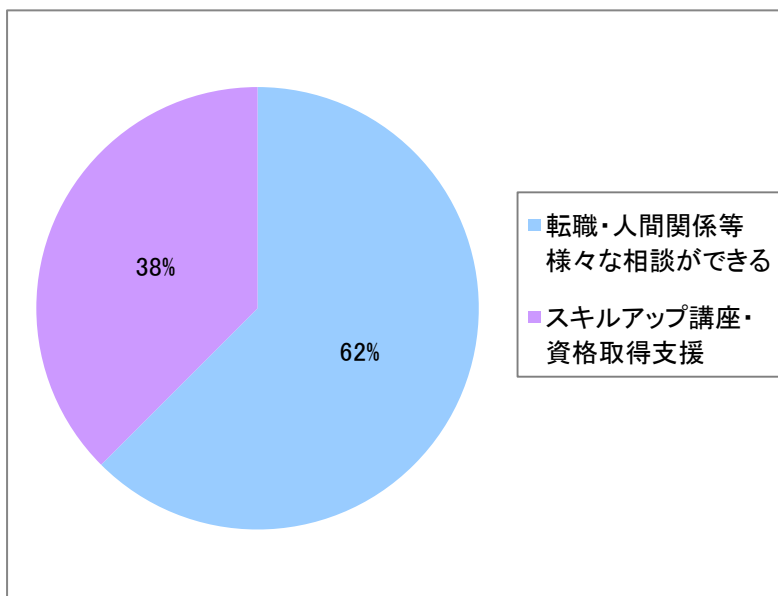


	回答
満足	25%
やや満足	38%
やや不満	38%
不満	0%

8. 卒業してから身に付いたもしくは必要だと思ったこと（自由回答）

- ・勉強の知識と実際の仕事を通しての実務はまったく違うので、勉強での基礎知識は必要だが実務を通して学ぶことが必要だと思った
- ・PC 操作をもっと身につけておくべきだったなと思いました
- ・年上の人とのコミュニケーションの取り方
- ・周囲の動きをみて自分に必要な動きを考えて行動すること
- ・接客対応・電話対応
- ・積極性が必要

9. 本校に期待すること（複数回答可）



	回答
転職・人間関係等様々な相談ができる	63%
スキルアップ講座・資格取得支援	38%
その他	0%

10. 学校・在校生に対するメッセージ

- ・先生、先日はご来店ありがとうございました！久々にお会いできて嬉しかったです♪
- ・いつもお世話になっています。専門学校で学んでいた1年間がとても楽しくて、今でも戻りたいと思います。また遊びに行かせてください。
- ・働いていてまずあいさつができることが基本のことですが、一番大切であると思いました。礼儀も大事であると感じました。仕事のスキルなどは初めはうまく身につかなくても少しずつ努力していれば必ず身につくので心配しなくていいと思います。
- ・何になりたいかなど具体的に考えて、それに向かって知識を習得したりしていくことが大切だと思います。
- ・仕事は難しいけど楽しいです。
- ・PCの資格は本当にどこに行っても役立つと思った☆

総括

回答のあった卒業生は、現在の仕事にある程度のやりがいを感じていることが分かった（質問2）。一方で、転職をしたいと思った（転職をした）ことがあるとの問い（質問3）では、半数の卒業生が転職をしたいと思っている。転職をしたいと思った理由（質問4）として、収入面や職場の人間関係が半数を占め、昨年と比べ働き方に対する悩みを抱えている卒業生が多い（昨年は『新たなステップアップ』が最も多かった）。

また、本校で学んだことで仕事に役立っているもの（質問5）としては、PC操作・ビジネススキルが最も多い。ビジネスマナー（礼儀）と合わせると、本校で学んだことが現場で生かされていると多くの卒業生が評価をしていることが分かる。授業の中で養われることが難しい自主性・自発性やチーム活動（協調性）・コミュニケーション能力などは、学校行事等で培われたと思われる。卒業生のビジネススキル・マナー、能力等働く上での基礎づくりが、卒業までにできたのではないか。

生活満足度について（質問6）は、満足・やや満足が半数以上であるものの、やや不満と感じている卒業生もある。内訳としては、平成26年度卒生が最も多く（25%）、公私ともに責任が増していることが一因ではないか。

今回のアンケート結果をもとに、在校生の就職支援をはじめ、カリキュラム・学校生活等で社会において求められる能力の備わった学生育成に努めていきたい。また、卒業生支援についても、本校に期待すること（質問9）に回答のあった相談体制の充実などを今後さらに取り組みたい。